

7/15

農業EXPO

セミナー スケジュール



10:30~11:00

農業初心者講座

～わたらしい就農スタイルを見つけよう！～

現在の農業事情を踏まえながら、就農スタイル、就農の方法まで分かりやすく解説いたします。

株式会社マイナビ 地域活性CSV事業部 農業活性営業部 東日本営業2課 課長 竹内沙季



2005年株式会社マイナビ入社。採用コンサルタント業務に従事し、1,000社以上の採用支援に携わる。2018年から農業分野にて生産法人やJA自治体の担い手支援に従事。新規就農者向けイベントや農業就農フェアなどの企画を行うとともに、「採用力向上研修」「担い手募集におけるPR手法」など、各種研修講師としても活躍。また、第一次産業の担い手を増やすべく、第一次産業に特化したインターンシップ情報サイト「マイナビ農業インターンシップ」などを運営。

11:30~12:00

農業をなりたい職業ナンバーワンに

実践を通して見ている農業の可能性、魅力などについて経験談をもとにお話しします。

有限会社たけもと農場 代表取締役 竹本彰吾



昭和58年生。石川県出身、在住。高校3年生の時、父から受けたプレゼンを機に就農を決意。鳥取大学卒業後、有限会社たけもと農場入社。「就農10年で社長を替わる」という父との約束どおり、33歳で有限会社たけもと農場の代表に就任。インターネットでお米の販売の開始、国産イタリア米の栽培、トヨタ自動車らとの米づくり改善事業、井関農機や鳥取大学らとの可変施肥田植え機開発への参加、六次化ブランド「テーデルゲン」立ち上げ等、チャレンジする農業を展開。全国農業青年クラブ連絡協議会（日本4H）会長を歴任。著書「今日からはじめる農家の事業承継」（家の光協会）

12:30~13:00

「そうだったのか!？」9割失敗しない新規就農術

失敗しない為にやるべき事とは！2千人以上の相談や研修受け入れから、バッチリ就農へ

いちご専門園 しげきよ農園 代表 重清 信夫（シゲキヨ ノブオ）
非農家出身新規就農者グループ「新・農業人ネットワーク」（全国農業会議所・事務局）代表



60歳、大阪府大阪市出身。
大手コンビニエンスストア本部スタッフとして、店舗運営管理に携わる。転勤を機に、地方で生活することに魅力を感じ、30代後半で退職し山口県防府市へ移住。2年間の研修を経て、いちご専門農園「しげきよ農園」を開園。量販店への契約出荷・直販などを中心に、業績を拡大。自身の就農経験を活かして、新規希望者や学生・社会人対象に相談活動、インターンシップ等の受け入れを積極的におこなう。経済誌「週刊ダイヤモンド」2023農業特集「中小キラリ農家ランキング」3位。

13:30~14:00

これからの日本の農業

～人と人の繋がりで継続する農業～

農業の魅力や将来性、課題を就農25年のベテラン農家が紹介します。

飯野農園 飯野芳彦



東京農業大学短期学部卒業後20歳で就農し25年目。2017年度、全国農協青年組織協議会会長、2018年度～19年度、全国農協青年組織協議会参与。
都市近郊型産地として露地野菜を中心に栽培。労働力は従業員1名、パート9名。ストレスを緩和する生産管理を行い美味しい野菜の生産と地域の気候・土壌の特性を活かした生産に取り組む。
地域地場産業として地域の雇用を生み出し笑顔で働ける環境を作り出す努力を惜しみません。
笑顔で生産する野菜を笑顔で食べていただけることをモットーに日々生産に取り組んでいます。

14:30~15:00

山梨で取り組む半農半X

～なぜ、いま「農業」なのか～

俳優業をしながら行う「山梨での農業」についてお話しします。農業に興味のある方必聴！

俳優 工藤阿須加



1991年埼玉県生まれ。2012年、ドラマ「理想の息子」で俳優デビュー。以降、NHK大河ドラマ『八重の桜』、ドラマ『家売るオンナ』シリーズ、『連続殺人鬼カエル男』『教場』『教場II』、映画『ちょっと今から仕事やめてくる』『総理の夫』など多数出演。7月13日からNetflixシリーズ「御手洗家、炎上する」が世界独占配信。2021年から自分の夢でもあった農業を本格的に始め、日本テレビ『有吉ゼミ』では「工藤阿須加 楽しい農園生活」のコーナーで野菜作りの様子をレポートしている。また、BS朝日『工藤阿須加が行く農業始めちゃいました』では農業転身者のもとを訪れ実際に作業をお手伝い！農家へ転身した様々な人の“就農のリアル”に迫っている。

15:30~16:00

都内から茨城県水戸へ

～新規就農と移住へのポイント～

新規就農者になるうえでのこれまでの経験やプロセス、その後の話しまで、また移住のポイントについても簡単にお話しします。

晴れ晴れファーム 農園長 西村智訓（ニシムラトモノリ）



埼玉生まれで小学校時代はブラジル・サンパウロで過ごす。学校裏山のジャングルで遊んでいるうちに緑に関わる仕事をしたいと考え、大学時代は森林作りの学校に、会社員時代は都市緑化の資材メーカーで技術営業の仕事に就き様々なプロジェクトに携わる。その後、屋上菜園企画から野菜作りに強く興味を持ち、大農業県である茨城・水戸市に移住、2011年の大震災などの影響もあり2017年夏から農業スタート。現在、約2haの農園で主要6品目とイタリアンや中国野菜など、販売先を軸にした多品目農家となる。『小さくて楽しい農業』をコンセプトに農作物の生産販売だけでなく通年で農園イベントなども開催し、にぎやかな農園となっている。また『会にいける農家』をめざし、メディアなども多々出演。
農家グループ『いばらき新規就農者ネットワーク 会長』『愉快的農家集団☆水戸の農家たち 代表』。



新・農業人フェア